『一粒の麦 荻野吟子の生涯』にかける思い

監督 山田火砂子

この度『一粒の麦 荻野吟子の生涯』という映画を作りました。荻野吟子は女性解放運動の闘士であります。吟子は明治の男尊女卑の激しい時代、女性に医者など許可されない時代に艱難辛苦の十数年を費やして日本で初めて国家の認めた女医第一号になった人です。吟子は名主の家に生まれ、何不自由なく育ちますが、18歳で結婚し、夫より性病を移されます。当時は薬もなく、医者は男性ばかりだったため、肉体を見せるのが恥ずかしいと、自殺をしたり、医者にかからずに放っておく女性が多いのを知り、「私が医者になる」と立ち上がります。同時に禁酒運動や廃娼運動、女性選挙権獲得運動などの女性解放運動に力を注ぎます。また女性としての優しさを持ち、障がいを持った人達、貧しい人達、差別されている人達に分け隔てなく尽くした女性でした。現在もある、日本初の知的障がい者施設、滝乃川学園の石井亮一先生とも友人であり、施設の子供たちに、豊かな時はもちろん、貧しくなってからも変わりなく、寄付を送り続けました。

現在の日本の男女平等は世界の中で過去最低の121位、女性医師の数に至ってはＯＥＣＤの中で最下位です。吟子たちが叫んだ女性解放を考えると悲しくなります。この映画を観て、女性達が立ち上がってくれたら、日本は変わると思います。

山本耕史

若村麻由美

山口馬木也

佐野史郎

賀来千香子

柄本 明

綿引勝彦

渡辺 梓

ながさき女性医師の会　2020年度市民公開講座

映画『一粒の麦 荻野吟子の生涯』上映会

◉日時：2020（令和2）年9月1日（火）18：45～20：45

＊開場18:15～（感染防止のため、着席できる座席を制限します）

◉場所：良順会館2F ボードインホール（長崎大学坂本キャンパス）

長崎市坂本1丁目12-4（☎095-819-7007）・・・医学部正門入って、すぐ右

主催：ながさき女性医師の会

共催：国立大学法人長崎大学、日本女医会長崎支部

後援：長崎大学医学部、長崎県、長崎市、長崎県医師会、長崎市医師会、長崎新聞社、西日本新聞社
NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ
エフエム長崎、Business & Professional Women長崎

問合せ先：メール joi.net.nagasaki@gmail.com または ☎095-882-2125／Fax095-882-7288